

# 第6回 女性教員のための体育研修会 実施報告

## 1 ねらい

- 女性教員を対象にすることで誰もが参加しやすく体育に関する悩みを気軽に話せる機会をつくる。
- 県内の半数以上をしめる女性教員が体育についての研修を深めることで、県下全体の体育学習のレベルアップを図る。
- 山口県下における体育学習の充実を目指すための人材ネットワークを構築する。

2 日時 平成24年8月17日(金) 10:00~16:00

3 主催 山口県小学校体育連盟・山口県小学校教育研究会体育部・山口県教育委員会

4 会場 山口リフレッシュパーク(メインアリーナ)

5 参加者 山口県内女性教員 70名

6 講師 至学館大学 健康科学部健康スポーツ科学科 助教 相馬 秀美先生

(文部科学省新学習指導要領に基づく中学校保健体育科における「ダンス」リフレット作成委員会作成委員)

7 内容 テーマ「体育授業で味わわせたい表現運動の楽しさとその指導法」

## 第1部 講義(10:00~11:30)



はじめに相馬先生から表現運動についての講義をしていただきました。「表現運動系およびダンスの特性」、「表現運動系およびダンスの特性にせまるために」「発達の段階を踏まえた指導のポイント」という3つの内容でお話をされました。また、参加者が5つのグループに分かれて、午後の実技に取り組みたい題材についてや日頃の表現運動の取り組みや悩み等について話し合い、その討議の内容を紹介し合いました。

## 第2部 実技指導(12:30~13:50)

午後は実技指導が行われました。はじめに相馬先生から簡単に行えるウォーミングアップとして、「2人組ストレッチ」や周りの人と関わりながら歩く表現運動を紹介していただきました。次に行われた中学年・リズムダンスの実技では、「わたしたちの体育」(文教社)の表現CDにある曲を用いながら、サンバやヒップホップのリズムに乗って楽しく踊る参加者の姿が見られました。相馬先生から「おへその動きを意識してみてください。」という声が響くと、自然に参加者の体の動きが大きく滑らかに変わっていたのが印象的でした。



## フリートーク&ティータイム(13:50~14:20)

毎回恒例となっている「フリートーク&ティータイム」。今回もいろいろな種類のスイーツが並び、参加者の笑顔とトークが広がりました。お互いの学校の体育授業の悩みや表現運動の取り組みなど、耳をすますと様々な話題が聞こえてきて、とても和やかな雰囲気に包まれていました。

## 第3部 実技指導(14:20~15:40)

実技指導の後半は、ロシアのフォークダンスを指導していただきました。「コロブチカ」はパートナーチェンジがあり軽快なリズムに乗って友だちと楽しく踊れるダンスなので小学校でも取り組みやすいとのこと。大きな2つの円をつくり、相手とリズムを合わせてステップを踏むフォークダンス独特の楽しさを味わうことができました。そして実技の最後は、高学年で行う創作ダンス「祭りだワッショイ!」に取り組みました。これも表現CDからの曲「勇壮な祭り」を使い、お祭りをイメージしたダンスをグループに分かれて考えていきました。はじめに相馬先生からお神輿や獅子舞、花火等を表現する動きの紹介があったので創作のヒントにもなりました。研修をしめくくる各グループの発表では、参加者のすばらしい創作ダンスが見られ、大きな歓声と拍手が響いていました。

